

# 川崎市障害者相談支援センターの今...



障害者相談支援センターは、川崎市から委託を受けた公的な相談機関です。障がいのある方やそのご家族、地域住民の方たちの様々な困りごとや悩みごとなどの相談に応じ、地域で安心して希望する暮らしを実現するために、解決方法を一緒に考えたり、探したりするところです。暮らしに関する相談・働くことに関する相談・健康や医療に関する相談・お金に関する相談等どんなことでも、どなたでも相談に応じます。相談料はかからず、秘密厳守ですので安心してご相談下さい。今回は、宮前区内の4か所の障害者相談支援センターにご協力を頂き、アンケート調査をしました。

## ご協力して頂いた、 障害者相談支援センター

- みやまえ基幹相談支援センター(宮崎) 電話：044-750-0581
- 地域相談支援センターポポラス(宮崎) 電話：044-870-5236
- 地域相談支援センターシリウス(鷺沼) 電話：044-920-9105
- 地域相談支援センターれもん(神木本町) 電話：044-740-9043

### 新型コロナウイルス感染拡大防止のためにやっていること～事業所にて～

- ・三密回避のための環境調整、職員の検温、手洗い、うがい、マスク着用、手指消毒、備品の消毒
- ・事業所での面談・会議を休止していましたが、感染防止に配慮しながら現在は再開しています。
- ・メールやオンラインでのやりとりを増やしています。
- ・ご来所の方への感染防止策に向けた協力依頼の周知をしています。
- ・時差出勤、通勤手段の変更(自転車・徒歩)、自宅待機、提出書類の郵送



### 新型コロナウイルス感染拡大防止のためにやっていること～ご利用者に対して～

- ・訪問を少なくせざるを得ないこともあり、特に一人暮らしの方や高齢の親御さんと同居されている方には、間隔を開けずにご連絡をしています。
- ・できるだけ電話や郵便でやりとりをするようにしています。訪問が必要な方には、相談員の感染予防を行い、ご利用者やご家族の了解のもと、短時間訪問をしています。又、同日に複数の訪問は避け、少人数での訪問をしています。
- ・来所者には玄関にて検温・手指消毒・来所者記録用紙に署名をお願いしています。

### 緊急事態宣言が出された以降、地域の方から増えた相談

- ・自宅で過ごす時間が増えたことに伴う筋力低下や、それに伴う怪我
  - ・コロナ禍での在宅待機でこれまでの生活リズムが崩れてしまい、勤労意欲が低下してしまった。
  - ・外出自粛期間中のストレス。新型コロナウイルスへの不安。閉塞感。
  - ・ヘルパー利用で、電車で出かけたり、密になりやすい施設に行くのが不安。
  - ・その他：給料が減った。辛いニュースばかりで気が滅入ってしまう。支援をする家族が疲弊してしまった。特別定額給付金の申請の相談。ショートステイが利用できず困っている。通所をいつから再開すれば良いか迷っている。等
- ⇒ご本人と一緒に相談し、関係機関やご本人様と一緒に対応策を考えました。



### 地域の皆さまへのメッセージ

- ・緊急事態宣言が解除されたとはいえ、まだまだ油断できない状況が続いています。感染防止に努め体調管理に注意しながら過ごしていきましょう。
- ・緊急事態宣言後も油断できない日々が続いていますが、それぞれの一つひとつの工夫が新たな暮らしやすさに結びつくと思います。相談支援センターでも幅広い相談をお受けできるように引き続き努力してまいります。ご相談のご連絡、どうぞお気軽にお声掛け下さい。
- ・今後もコロナ感染予防からの制限や、新しい生活様式が求められることかと思えます。ストレスを貯めこまないように、困りごとなどについてご相談いただければと思います。
- ・この頃また東京の感染者数が増えていることもあり、まだまだ安心できない状況が続いていると思います。何か困ったことがありましたら気軽にご連絡をお待ちしております。一緒に考えていきましょう。

# 季刊 まみり Vol. 18

# 夏号

発行日：2020年8月1日  
発行元：社会福祉法人みのり会  
生活支援センターきまssi  
連絡先：宮前区馬絹6丁目10番33号  
まじわー宮前2階  
TEL 044(855)1011  
FAX 044(855)1022  
kimassi@tobe-kobato.or.jp  
<https://www.facebook.com/kimassi.kimassi/>

前回の発行から1ヵ月が経過しました。状況が日々変化し、新型コロナウイルスの感染も再び増加に転じており、今一度、気持ちを引き締めて皆で感染をしないように心がける必要があると日々感じています。

今号では、前号に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大のなか、「Withコロナ」の生活を頑張っている地域の障がい関係事業所の「今」について、皆様にお伝えしていきます。

## みのり会の今...

## 今回は「厨房・工房じんべい」「分場陽だまり」の様子をご紹介します。

コロナウイルス感染拡大に伴い緊急事態宣言が出された時期、じんべいではご利用者様の出勤を各ご家庭で判断して頂きました。給食の時間には、人数を半減して座っていただくよう配慮し、3密にならないようにしていました。

日中活動では、食品加工に取り組んでいるため、室内への入室には注意をはらいました。また、絵画やアロマといった創作活動も緊急事態宣言が解除されるまで中止をしていましたが、現在は感染予防策をしつつ実施しています。

また、予定されていた販売会が中止となり、自主製品を販売することができず、ご利用者様のお給料にも影響が出ている現状です。是非、お知り合い等にお声をかけて頂き、販売促進にご協力いただくと幸いです。

新型コロナウイルスの感染が再び拡大してきているため、引き続き感染予防を徹底して、安全に活動できるようにしていきます。



お問合せ:044-872-8370

陽だまりは、高齢のご利用者様が多いので、新型コロナウイルスの感染は非常に怖いです。散歩や昼食、各活動は、常にグループ分けをして密にならないように工夫しています。又、マスクをつけることができないご利用者様もいらっしゃいますので、常に手洗い・うがい・消毒を心がけています。サーキュレーターを購入し、換気も徹底しています。ご利用者様に大人気のカラオケは、密の心配から現在中止しています。様々な制限のある現状ですが、感染予防を徹底しながら、楽しく毎日を過ごすことができるように工夫をしています。





## 地域の障がい関係事業所の今… 「コロナに負けず!!頑張っています!!」

宮前区内の障がい関係事業所にインタビューをしてお互いの情報交換をしました。

- ①新型コロナウイルス感染拡大をうけて施設で変わったことはありますか?
- ②おすすめの自主製品を教えてください。
- ③どうやったら購入できますか?
- ④施設の方からコメントの流れで進行していきます!!
- ⑤きまっしーから一言

### ●宮前ハンズ (就労継続支援B型：社会福祉法人アピエ)

- ①ご利用者様を午前・午後に分け、人数を調整しました。午前・午後共にご利用者様が帰宅したら、施設内を消毒しています。又、給食を中止しました。作業が減っているので厳しい状況です。ご利用者様の延べ人数は、以前の半分になってしまいました。
- ②自主製品はありません。各イベント等で、たこ焼き屋さんを出店しています。今年は、各種イベントが開催されないの、収入が減少しています。現在は、内職(自動車部品、乾電池の組み立て)を中心に作業をしています。しかし、内職も受注が減っています。
- ④早く正常化してほしいです。以前と同じように仕事が戻ると良いなと思います。
- ⑤まじわーde夏まつりでいつもたこ焼き屋さんを出店して頂いています。人気のたこ焼きを食べれる日が来るのが待ち遠しいです!!



### ●はぐるま工房 (生活介護：社会福祉法人はぐるまの会)

- ①3月初めからご利用者様の送迎を開始し、月末から時差出勤を始めました。緊急事態宣言以降、グループホームから出勤されるご利用者様は、ホーム待機で活動して頂き、自宅から出勤される方のみで活動しました。自宅で自粛を希望される方や、週2・3回出勤して活動される方もおり、柔軟に対応しました。6月以降は、3密を避け可能な範囲で活動に取り組んでいます。分散送迎や時差出勤、昼食時は一カ所に集まらないように感染防止に努めています。
- ②野菜です。今は、ナス、ピーマン、ミニトマト、空芯菜が旬です。8月になると、キュウリの収穫も盛んになります(取材日7月9日)。
- ③店頭のみ販売になります。土曜日も午前中は店頭販売をしています。マーケットに定期的に卸していますが、イベント等が中止になり収入が減っており、大きな影響を受けています。
- ④活動自体は、変わりなく行っています。野菜作りを継続できていることは、とても良かったと思います。
- ⑤はぐるま工房さんの野菜は、まじわーde夏まつりで大人気です。とても新鮮です。旬のお野菜を是非味わってください。



### ●アトリエ言の葉 (地域活動支援センター：NPO法人アトリエ言の葉)



- ①ご利用時間を短縮するなど対応しました。
- ②文具類、メモ、ポチ袋です。
- ③インターネットで販売をしています。「アトリエ言の葉」で検索してください。
- ④作品販売会を令和2年8月30日(日)に「ぼっぼ町田」で開催します。ご参加お待ちしております。
- ⑤言の葉さんの作品は、個性的で味があり、使い勝手が良く可愛いデザインで、きまっしーでもメモをよく使用しています。インターネットで作品が購入できるのは画期的です。



### ●長尾けやきの里 (生活介護：社会福祉法人長尾福祉会)

- ①5月いっぱいまでは、3密回避のため、規模を縮小して、自粛できる方は自粛をお願いし、人の接触を7~8割減らして事業を継続しました。6月以降は、新しい生活様式(ガイドラインに沿った感染防止策)を取り入れながら通常運営をしています。委託先の納品も6月から再開しました。各活動は密を避けるために人数を制限したり、交代制で作業をしたり、飛散防止シートを設置したりしながら実施しています。
- ②陶芸、さをり織り、木工製品、焼き菓子です。6月より自主製品の販売を再開し、7月から喫茶店のイートインスペースも再開しました。
- ③店頭販売を実施しています。また県民センターともしびグッズコーナーでも少しですが販売しています。
- ④マスク等の寄付や、ご家族や地域の方から温かい言葉かけを頂き、スタッフも含め心強く感じました。ありがとうございました。
- ⑤クッキーやパウンドケーキは優しい味で、色とりどり(自然由来)で形もユニークです。木工製品は温かみがあります。喫茶店も再開したとのことで嬉しいニュースです。



### ●いぬくら (生活介護：社会福祉法人育桜福祉会)



- ①3密にならないように注意をしています。1日3回、検温をして利用者の健康状態把握に努めています。消毒を徹底し、送迎時は窓を開けて換気をしながら運行しています。4、5月は縮小運営を実施し、職員の勤務調整が大変でした。今まで普通にやれていたことが変更や中止になり、ご利用者様も戸惑っている様子でした。いぬくらの施設としても、今後平時の状態に戻ったとしても、物事の変更や中止に対応していく力を高めていけるよう取り組みました。又、コロナ禍で、普段入浴支援のないご利用者様にも、アンケートをとって臨時的家族支援として入浴のお手伝いをしました。
- ②カレンダー等です。
- ③現在、自主製品の販売は控えています。
- ④カレンダー等を新しい形で販売できるように考えています。
- ⑤いぬくらさんのカレンダーはデザインが個性的で温かみがあります。このカレンダーがリニューアルし、更に素敵なカレンダーになるそうで楽しみです。